



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月6日

上場会社名 佐田建設株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1826 URL http://www.satakensetsu.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)荒木 徹
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)中村 和夫 (TEL)027(251)1551
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	12,489	△0.4	234	△45.6	249	△42.6	167	△56.4
29年3月期第2四半期	12,536	△9.7	431	9.6	434	6.7	384	△5.6

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 167百万円(△56.3%) 29年3月期第2四半期 384百万円(△5.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	10.82	—
29年3月期第2四半期	24.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	22,183	11,951	53.9
29年3月期	23,163	11,985	51.7

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 11,951百万円 29年3月期 11,985百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	13.00	13.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,100	6.7	950	△13.4	950	△13.2	830	△34.4	53.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

30年3月期2Q	15,521,233株	29年3月期	15,521,233株
30年3月期2Q	13,505株	29年3月期	13,407株
30年3月期2Q	15,507,812株	29年3月期2Q	15,507,862株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の不確実性や政治情勢の不透明感の高まりなど先行き不透明な状態はあるものの、好調な企業収益による設備投資や雇用環境の改善などを背景に、緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループはこのような状況下、受注の獲得と利益の向上に全力で取り組んで参りました。

この結果、受注高は、前年同四半期と比べ3億9千5百万円減少し188億2千7百万円（前年同四半期比2.1%減）となりました。

売上高は、大型工事の進捗の遅れなどにより、前年同四半期と比べ4千7百万円減少し124億8千9百万円（前年同四半期比0.4%減）となりました。

繰越高は、前年同四半期と比べ79億3千万円増加し332億5千1百万円（前年同四半期比31.3%増）となりました。

営業利益は、売上高の減少による売上総利益の減少などにより、前年同四半期に比べ1億9千7百万円減少し2億3千4百万円（前年同四半期比45.6%減）となりました。

経常利益は、前年同四半期に比べ1億8千4百万円減少し2億4千9百万円（前年同四半期比42.6%減）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、繰延税金資産の取崩による法人税等調整額5千9百万円の計上などもあり、前年同四半期に比べ2億1千6百万円減少し1億6千7百万円（前年同四半期比56.4%減）となりました。

また、建設事業におきましては、契約により工事の完成引渡しが第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(土木関連)

土木関連の受注高は、前年同四半期に比べ24億7百万円増加し60億2千6百万円（前年同四半期比66.5%増）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ2億6千8百万円減少し44億5千3百万円（前年同四半期比5.7%減）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ7千4百万円減少し2億4千7百万円（前年同四半期比23.2%減）となりました。

(建築関連)

建築関連の受注高は、前年同四半期に比べ27億9千万円減少し126億1千6百万円（前年同四半期比18.1%減）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ2億3千4百万円増加し78億5千万円（前年同四半期比3.1%増）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ1億2千1百万円減少し5億7千5百万円（前年同四半期比17.4%減）となりました。

(兼業事業)

兼業事業の受注高は、前年同四半期に比べ1千2百万円減少し1億8千4百万円（前年同四半期比6.6%減）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ1千2百万円減少し1億8千4百万円（前年同四半期比6.6%減）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ1千万円減少し9千5百万円（前年同四半期比10.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

[連結財政状態]

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金預金（27億7千2百万円）の増加や受取手形・完成工事未収入金等（40億6千3百万円）の減少等により、前連結会計年度末に比べ9億7千9百万円減少し221億8千3百万円（前期比4.2%減）となりました。

負債総額は、支払手形・工事未払金等（9億2千2百万円）の減少等により、前連結会計年度末に比べ9億4千6百万円減少し102億3千2百万円（前期比8.5%減）となりました。

純資産は、剰余金の配当（2億1百万円）や親会社株主に帰属する四半期純利益（1億6千7百万円）の計上等により、前連結会計年度末に比べ3千3百万円減少し119億5千1百万円（前期比0.3%減）となりました。

自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ2.2ポイント増加し53.9%となりました。

[連結キャッシュ・フローの状況]

当第2四半期連結累計期間末における「現金及び現金同等物の四半期末残高」は、前連結会計年度末に比べ27億7千2百万円増加し93億5千5百万円（前期比42.1%増）となりました。

各キャッシュ・フローの状況等につきましては次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前年同四半期に比べ1億6千7百万円増加し31億5千6百万円（前年同四半期比5.6%増）となりました。

これは主に、売上債権の減少40億6千3百万円及び仕入債務の減少9億2千2百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前年同四半期に比べ4千9百万円増加し1億5百万円（前年同四半期比88.8%増）となりました。

これは主に、固定資産の取得等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、前年同四半期に比べ1億8千2百万円増加し2億7千8百万円（前年同四半期比189.3%増）となりました。

これは主に、社債の償還による支出5千万円及び配当金の支払2億円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

建設業界におきましては、民間設備投資は増加基調を維持し、政府公共投資も増加が見込まれるものの、労務費・原材料価格の上昇懸念などにより、不透明な状況が続くものと予測されます。

当社グループは今後更に経営資源を集中し、人材の確保・育成の強化を図り、直面する厳しい事業環境にグループ一丸となって対応し利益の向上に邁進してまいります。また、顧客、株主及び地域の皆様からの信頼と満足に応える企業を目指した「中期経営計画（2016～2018）」の確実な遂行に最大限の努力をしております。

通期の連結及び個別の業績予想につきましては、今後の動向が不透明なことから現時点において、平成29年5月12日の決算短信で公表しました業績予想の変更は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	6,743	9,515
受取手形・完成工事未収入金等	10,455	6,391
未成工事支出金	42	145
材料貯蔵品	73	89
繰延税金資産	229	122
その他	563	776
貸倒引当金	△11	△9
流動資産合計	18,094	17,032
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,171	1,162
土地	2,909	2,979
その他(純額)	184	170
有形固定資産合計	4,265	4,311
無形固定資産	46	43
投資その他の資産		
投資有価証券	349	349
破産更生債権等	405	405
繰延税金資産	351	397
その他	57	49
貸倒引当金	△405	△405
投資その他の資産合計	757	796
固定資産合計	5,069	5,151
資産合計	23,163	22,183
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,814	5,892
短期借入金	566	482
1年内償還予定の社債	100	100
未成工事受入金	1,294	1,932
完成工事補償引当金	38	36
賞与引当金	380	187
役員賞与引当金	13	-
工事損失引当金	170	152
債務保証損失引当金	107	104
その他	544	206
流動負債合計	10,029	9,095
固定負債		
社債	450	400
長期借入金	-	68
長期未払金	65	59
再評価に係る繰延税金負債	443	443
退職給付に係る負債	101	94
その他	88	71
固定負債合計	1,148	1,136
負債合計	11,178	10,232

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,886	1,886
資本剰余金	2,048	2,048
利益剰余金	7,092	7,058
自己株式	△5	△5
株主資本合計	11,020	10,987
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	1
土地再評価差額金	962	962
その他の包括利益累計額合計	964	964
純資産合計	11,985	11,951
負債純資産合計	23,163	22,183

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	12,536	12,489
売上原価	11,454	11,617
売上総利益	1,081	871
販売費及び一般管理費	650	636
営業利益	431	234
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	0
貸倒引当金戻入額	12	7
保険配当金	4	-
その他	7	11
営業外収益合計	25	20
営業外費用		
支払利息	9	5
社債発行費	13	-
その他	0	0
営業外費用合計	22	5
経常利益	434	249
特別利益		
固定資産売却益	0	0
債務保証損失引当金戻入額	3	-
特別利益合計	3	0
特別損失		
固定資産除却損	0	-
特別損失合計	0	-
税金等調整前四半期純利益	437	249
法人税、住民税及び事業税	44	21
法人税等調整額	7	59
法人税等合計	52	81
四半期純利益	384	167
親会社株主に帰属する四半期純利益	384	167

四半期連結包括利益計算書

第 2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成28年 4 月 1 日 至 平成28年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成29年 4 月 1 日 至 平成29年 9 月30日)
四半期純利益	384	167
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
その他の包括利益合計	0	0
四半期包括利益	384	167
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	384	167

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成28年 4 月 1 日 至 平成28年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成29年 4 月 1 日 至 平成29年 9 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	437	249
減価償却費	64	59
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△12	△1
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	0	△1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△192	△192
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14	△13
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	4	△18
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	△3	△3
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	0	△7
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	6	0
受取利息及び受取配当金	△0	△0
支払利息	9	5
社債発行費	13	-
売上債権の増減額 (△は増加)	4,627	4,063
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△62	△102
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1	△16
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,827	△922
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	220	638
その他	△241	△435
小計	3,032	3,299
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△8	△5
法人税等の支払額	△35	△138
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,989	3,156
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△56	△105
有形固定資産の売却による収入	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55	△105
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△350	△100
長期借入れによる収入	-	100
長期借入金の返済による支出	△16	△16
社債の発行による収入	486	-
社債の償還による支出	-	△50
自己株式の取得による支出	-	△0
配当金の支払額	△199	△200
その他	△17	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△96	△278
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,836	2,772
現金及び現金同等物の期首残高	5,111	6,583
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,948	9,355

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木関連	建築関連	兼業事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	4,721	7,616	197	12,536	12,536	—	12,536
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	136	136	136	△136	—
計	4,721	7,616	333	12,672	12,672	△136	12,536
セグメント利益	322	696	106	1,125	1,125	△43	1,081

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去43百万円であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と差異調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木関連	建築関連	兼業事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	4,453	7,850	184	12,489	12,489	—	12,489
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	161	161	161	△161	—
計	4,453	7,850	345	12,650	12,650	△161	12,489
セグメント利益	247	575	95	918	918	△46	871

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去46百万円であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と差異調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

連結：受注・完成・繰越工事高及び兼業事業比較

連 結	前四半期 平成29年3月期 第2四半期連結累計期間		当四半期 平成30年3月期 第2四半期連結累計期間		増減金額		前 年 同 期 比	(参考) 前期 平成29年3月期 連結会計年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比				金 額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%		百万円	%
工 事 関 係									
受注 工事高	土木関連	3,618	19.0	6,026	32.3	2,407	66.5	14,467	39.2
	建築関連	15,407	81.0	12,616	67.7	△ 2,790	△ 18.1	22,426	60.8
	合計	19,025	100.0	18,642	100.0	△ 382	△ 2.0	36,893	100.0
完成 工事高	土木関連	4,721	38.3	4,453	36.2	△ 268	△ 5.7	11,013	38.5
	建築関連	7,616	61.7	7,850	63.8	234	3.1	17,600	61.5
	合計	12,338	100.0	12,304	100.0	△ 34	△ 0.3	28,614	100.0
繰 越 工 事 高	土木関連	8,866	35.0	14,995	45.1	6,129	69.1	13,423	49.9
	建築関連	16,455	65.0	18,256	54.9	1,800	10.9	13,490	50.1
	合計	25,321	100.0	33,251	100.0	7,930	31.3	26,913	100.0
兼 業 事 業									
受 注 高	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
	197		184		△ 12	△ 6.6	526		
完 成 高	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
	197		184		△ 12	△ 6.6	526		
合 計									
受 注 高	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
	19,223		18,827		△ 395	△ 2.1	37,419		
売 上 高	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
	12,536		12,489		△ 47	△ 0.4	29,140		
繰 越 高	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
	25,321		33,251		7,930	31.3	26,913		

個別 : 受注・完成・繰越工事高及び兼業事業比較

個 別		前四半期 平成29年3月期 第2四半期累計期間		当四半期 平成30年3月期 第2四半期累計期間		増減金額 前 年 同 期 比		(参考) 前期 平成29年3月期 事業年度		
		金 額	構成比	金 額	構成比			金 額	構成比	
工 事 関 係		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
受注 工事高	土木関連	官庁	2,764		4,504		1,739	62.9	11,162	
		民間	419		899		480	114.6	2,115	
		合計	3,183	19.2	5,403	34.3	2,220	69.7	13,277	42.4
	建築関連	官庁	8,480		3,622		△ 4,857	△ 57.3	9,745	
		民間	4,893		6,748		1,855	37.9	8,310	
		合計	13,373	80.8	10,371	65.7	△ 3,002	△ 22.4	18,056	57.6
	合計	官庁	11,244	67.9	8,126	51.5	△ 3,117	△ 27.7	20,908	66.7
		民間	5,312	32.1	7,648	48.5	2,335	44.0	10,426	33.3
		合計	16,557	100.0	15,775	100.0	△ 781	△ 4.7	31,334	100.0
完成 工事高	土木関連	官庁	2,884		3,125		241	8.4	7,199	
		民間	1,548		815		△ 733	△ 47.3	2,567	
		合計	4,433	41.5	3,941	43.2	△ 491	△ 11.1	9,767	40.6
	建築関連	官庁	2,159		1,726		△ 433	△ 20.1	5,150	
		民間	4,084		3,454		△ 629	△ 15.4	9,125	
		合計	6,243	58.5	5,181	56.8	△ 1,062	△ 17.0	14,275	59.4
	合計	官庁	5,043	47.2	4,851	53.2	△ 191	△ 3.8	12,350	51.4
		民間	5,633	52.8	4,270	46.8	△ 1,362	△ 24.2	11,693	48.6
		合計	10,676	100.0	9,122	100.0	△ 1,554	△ 14.6	24,043	100.0
繰越 工事高	土木関連	官庁	7,794		13,255		5,460	70.1	11,877	
		民間	724		1,485		761	105.1	1,402	
		合計	8,519	35.8	14,741	46.2	6,222	73.0	13,279	52.6
	建築関連	官庁	10,012		10,183		171	1.7	8,286	
		民間	5,291		6,961		1,670	31.6	3,667	
		合計	15,303	64.2	17,144	53.8	1,841	12.0	11,954	47.4
	合計	官庁	17,806	74.7	23,438	73.5	5,631	31.6	20,163	79.9
		民間	6,015	25.3	8,447	26.5	2,431	40.4	5,069	20.1
		合計	23,822	100.0	31,886	100.0	8,063	33.8	25,233	100.0
兼 業 事 業		百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高		205		222		16	8.1	530		
完 成 高		205		222		16	8.1	530		
合 計		百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高		16,763		15,997		△ 765	△ 4.6	31,864		
売 上 高		10,882		9,345		△ 1,537	△ 14.1	24,573		
繰 越 高		23,822		31,886		8,063	33.8	25,233		